

# 令和3年度予算の状況（令和3年9月末現在）

## 一般会計

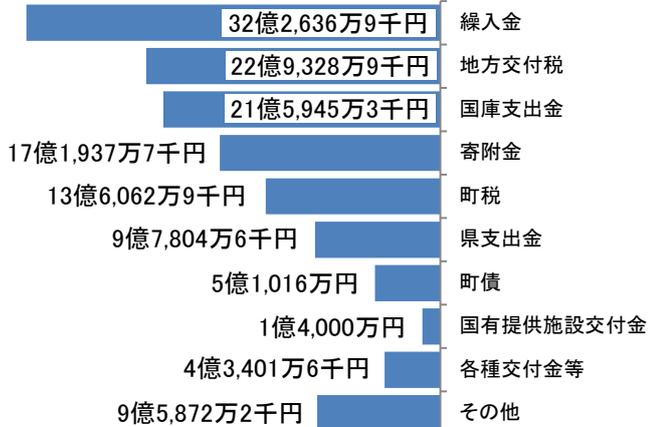
（各特別会計は4ページをご参照ください。）

### 歳入

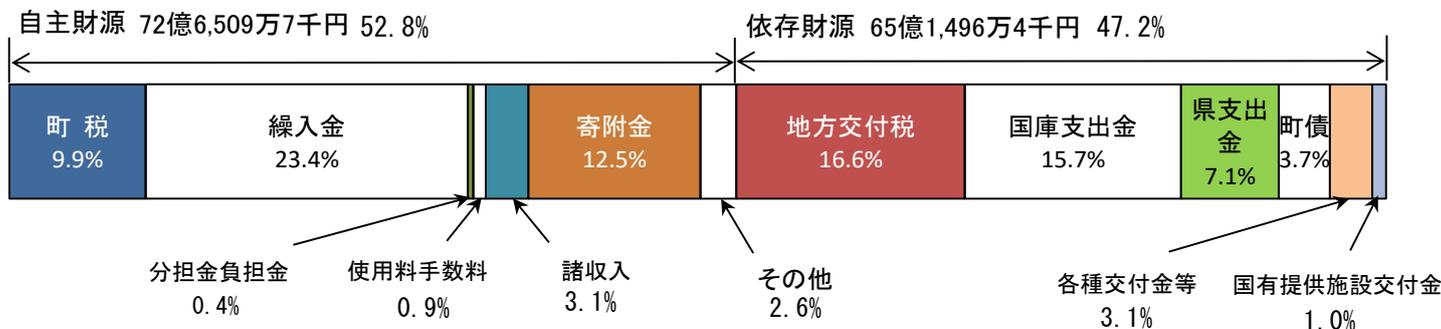
予算額 / 137億8,006万1千円  
 収入済額 / 42億931万3千円 収納率 30.5%

### 歳出

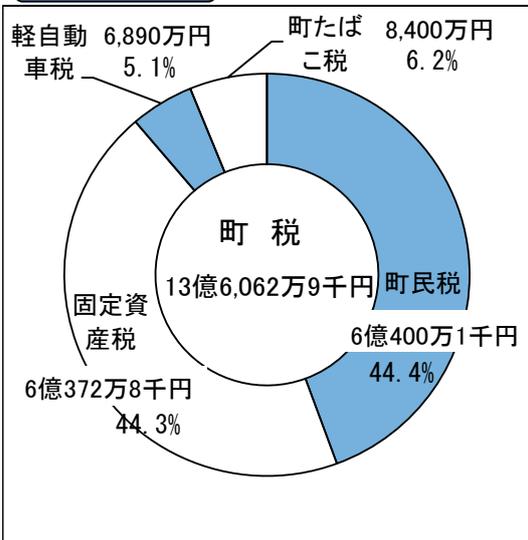
予算額 / 137億8,006万1千円  
 支出済額 / 39億8,519万9千円 執行率 28.9%



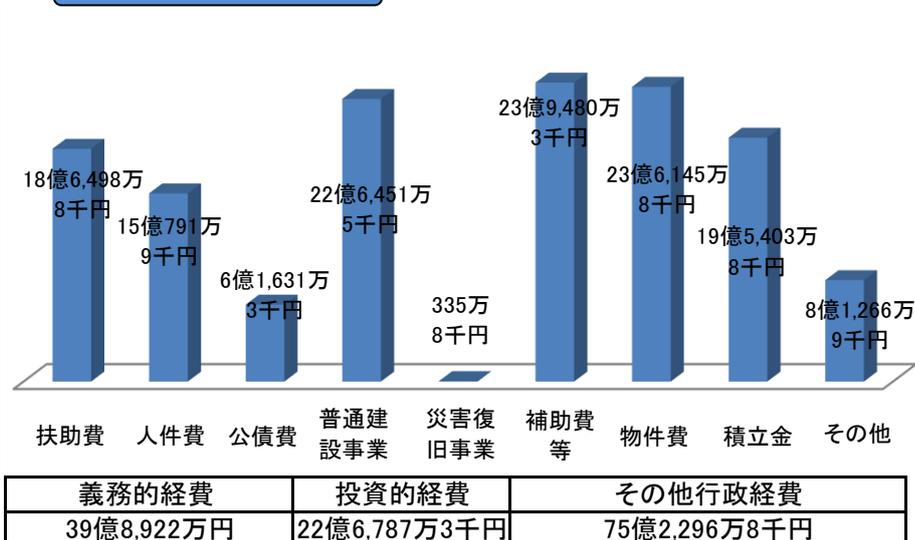
## 財源の構成



## 町税の構成



## 性質別にみた歳出予算



## 町債等(借入金)令和3年9月末現在高及び負担の状況

区分	町債現在高	町民一世帯当たり残高	町民一人当たり残高
一般会計	55億6,173万2千円	699,589円	325,305円

※ 令和3年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。

## 町民の負担の状況(令和3年9月末現在)

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	183,344円	85,254円	
国民健康保険税			102,413円

※ 町税は令和3年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は令和3年9月30日の被保険者数で除した数値。

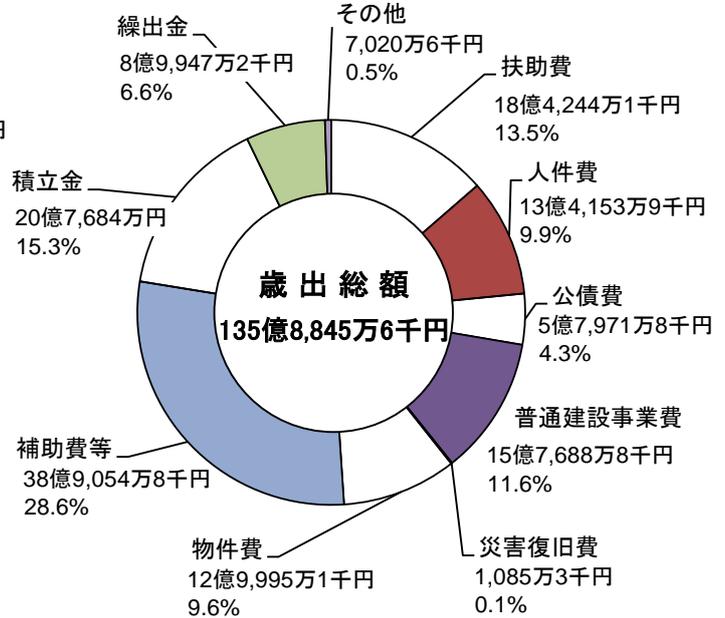
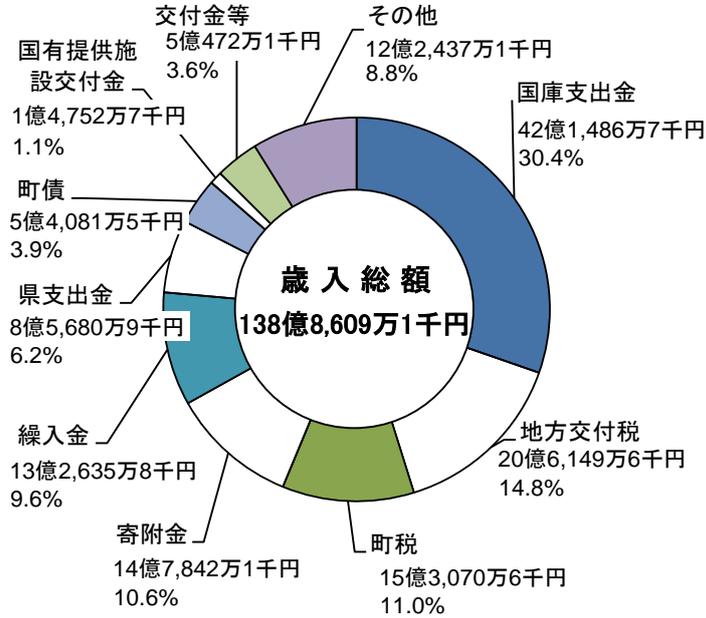
◎一時借入金の令和3年9月末現在の借入金現在高は0円

# 令和2年度決算の状況

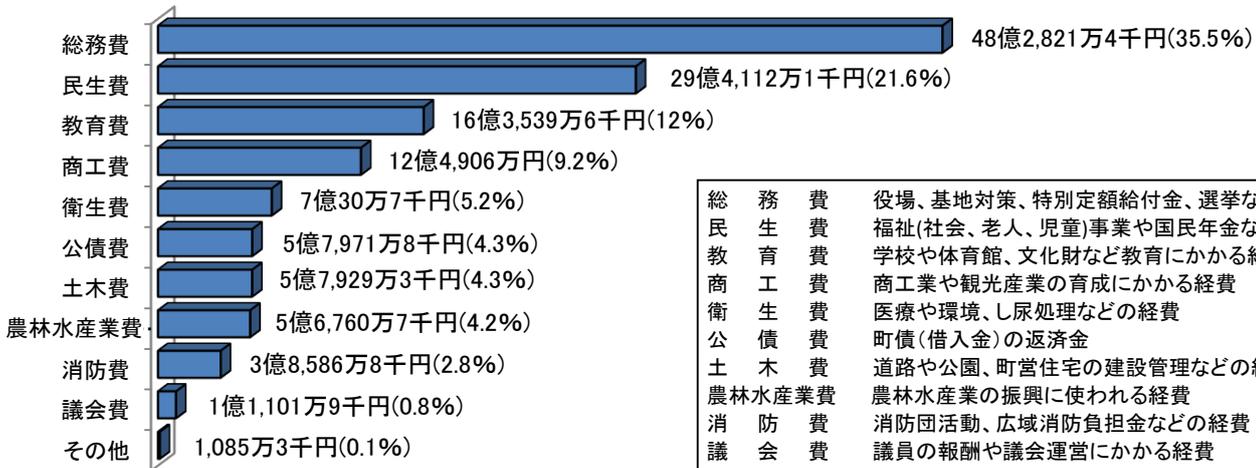
## 一般会計

(各特別会計は4ページをご参照ください。)

令和2年度一般会計の決算額は、歳入が138億8,609万1千円、歳出が135億8,845万6千円で、歳入歳出差し引き額2億9,763万5千円から翌年度へ繰り越すべき財源6,354万8千円を差し引いた実質収支は、2億3,408万7千円となりました。なお、この数値は国の決算統計に基づき、集計・分析した金額により表記しています。

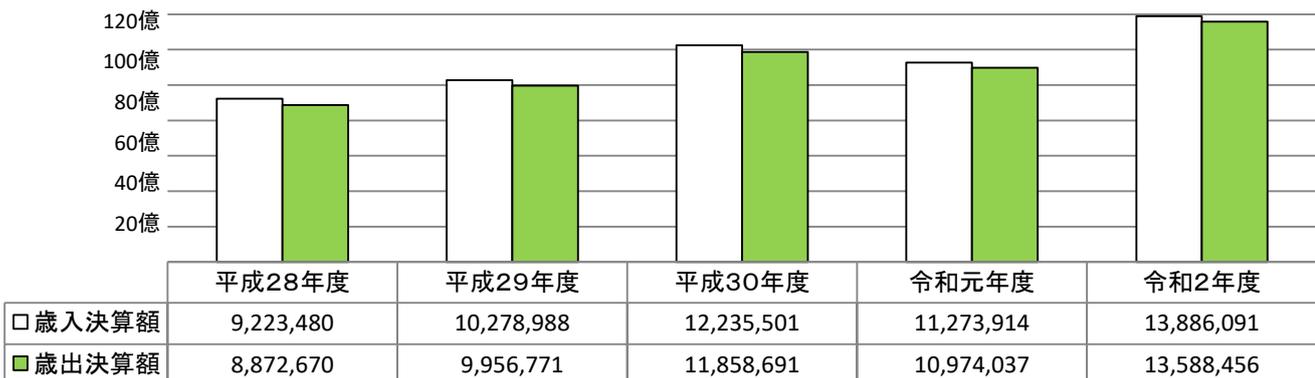


## 目的別歳出の内訳



総務費	役場、基地対策、特別定額給付金、選挙などの経費
民生費	福祉(社会、老人、児童)事業や国民年金などの経費
教育費	学校や体育館、文化財など教育にかかる経費
商工費	商工業や観光産業の育成にかかる経費
衛生費	医療や環境、し尿処理などの経費
公債費	町債(借入金)の返済金
土木費	道路や公園、町営住宅の建設管理などの経費
農林水産業費	農林水産業の振興に使われる経費
消防費	消防団活動、広域消防負担金などの経費
議会費	議員の報酬や議会運営にかかる経費

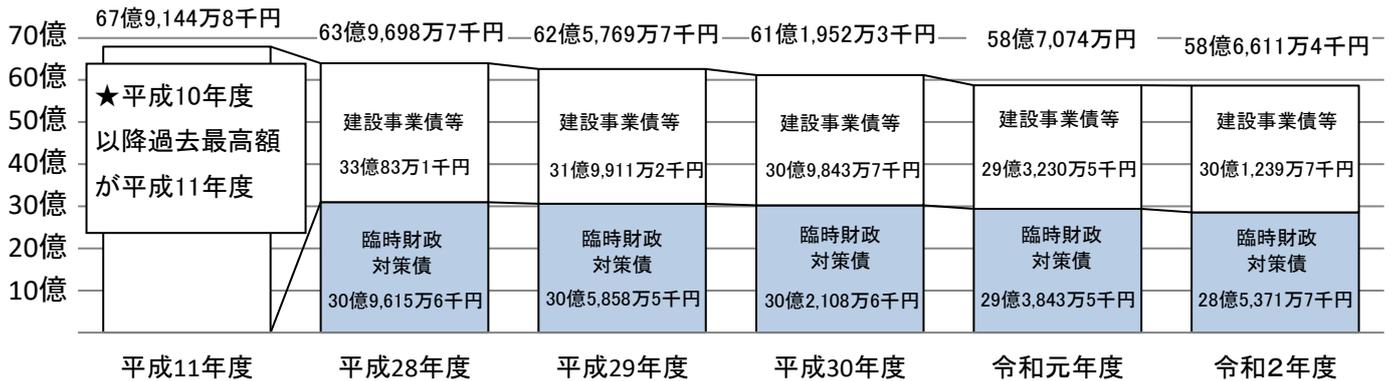
## 最近5年間の決算の状況



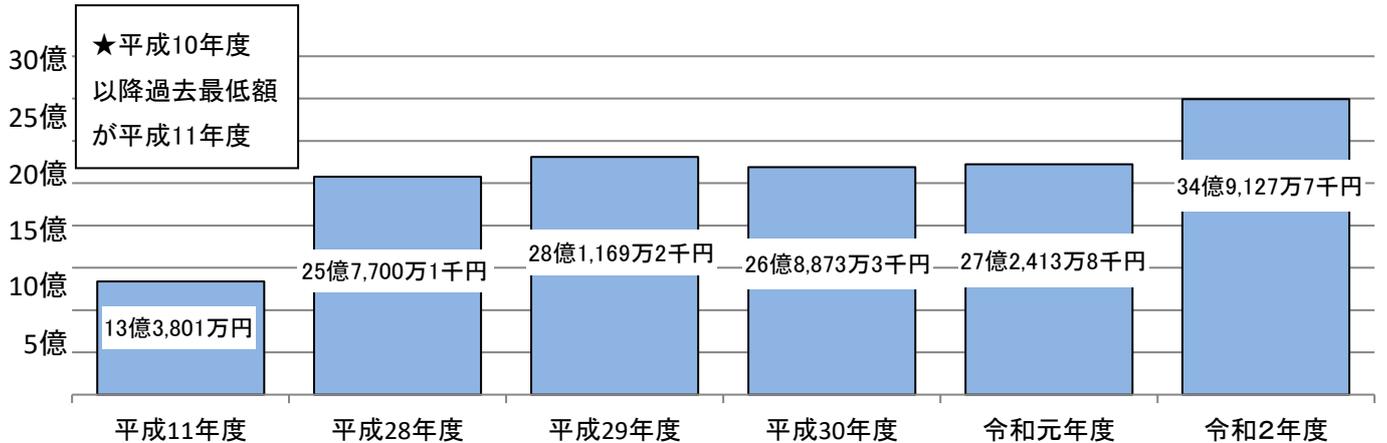
(単位: 千円)

## 最近5年間の町債(借入金)の状況

※臨時財政対策債は、地方交付税の代替であり地方自治体が借入れを行います、発行した臨時財政対策債の元利償還金は、将来地方交付税で交付されることとなっています。



## 最近5年間の基金(積立金)の状況



### 一時借入金年度末現在高の状況

令和2年度は一時借入金の借入れはありませんでした。

### 基金年度末現在高

区分	金額
がんばる新富町応援基金	12億1,061万7千円
財政調整基金	6億3,123万円
公営企業等資金運用基金	4億円
すこやか安心基金	2億9,219万9千円
土地開発基金	1億9,422万3千円
公共施設等整備基金	1億6,548万7千円
家畜導入資金貸付基金	9,940万6千円
学校教育振興基金	8,853万5千円
減債基金	7,783万2千円
はっらっ健康基金	5,637万6千円
読書環境整備基金	4,189万1千円
その他(18基金)	2億3,348万1千円
計	34億9,127万7千円

### 町民の負担状況(令和3年3月末現在)

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	193,662円	89,374円	
国民健康保険税			102,885円

※町税は令和3年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は令和3年3月31日の被保険者数で除した数値。

### 町有財産の状況(令和3年3月末現在)

区分	数量及び金額
土地	2,077,508㎡
建物	110,759㎡
出資による権利	2,390万4千円
有価証券	16億2,577万8千円

### 町債・基金の一人当たりの残高等

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり
町債	742,170円	342,507円
基金	441,710円	203,846円

※令和3年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。

# 各特別会計の令和2年度決算・令和3年度予算の状況

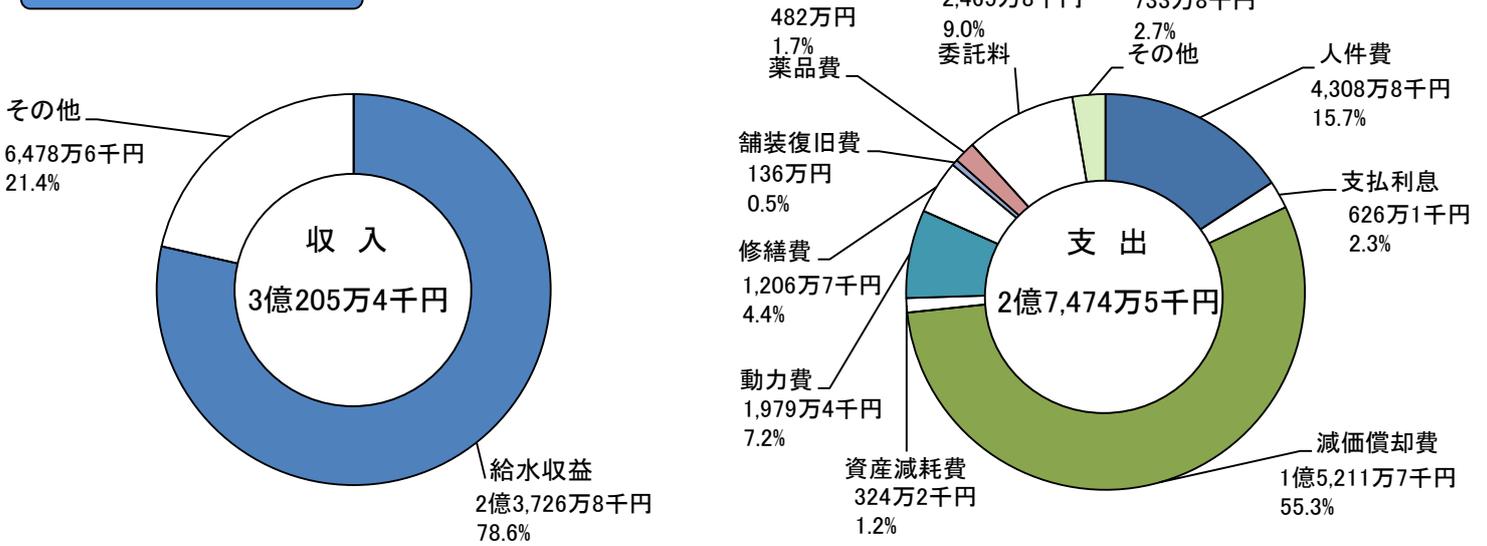
特別会計			令和2年度決算	令和3年度予算(令和3年9月末現在)		
歳入決算額	歳出決算額	実質収支額	会計名	予算額	収入済額 支出済額	収納率 執行率
21億2,380万6千円	20億6,980万円	5,400万6千円	国民健康保険事業	19億7,185万5千円	8億3,569万8千円	42.4%
17億4,200万4千円	16億7,473万1千円	6,727万3千円	介護保険事業	16億4,876万9千円	7億6,940万7千円	39.0%
4億4,067万2千円	4億3,969万7千円	97万5千円	後期高齢者医療事業	4億5,553万8千円	6億7,094万4千円	40.7%
28万2千円	19万9千円	8万3千円	西都児湯情報公開・個人情報保護審査会	14万1千円	6億7,014万5千円	40.6%
1億7,768万6千円	1億4,359万4千円	※93万9千円	土地取得事業	2億1,066万円	7,002万8千円	15.4%
					1億5,355万5千円	33.7%
					22万4千円	158.9%
					2万9千円	20.6%
					1億9,783万2千円	93.9%
					1億694万円	50.8%

※翌年度繰越分除く

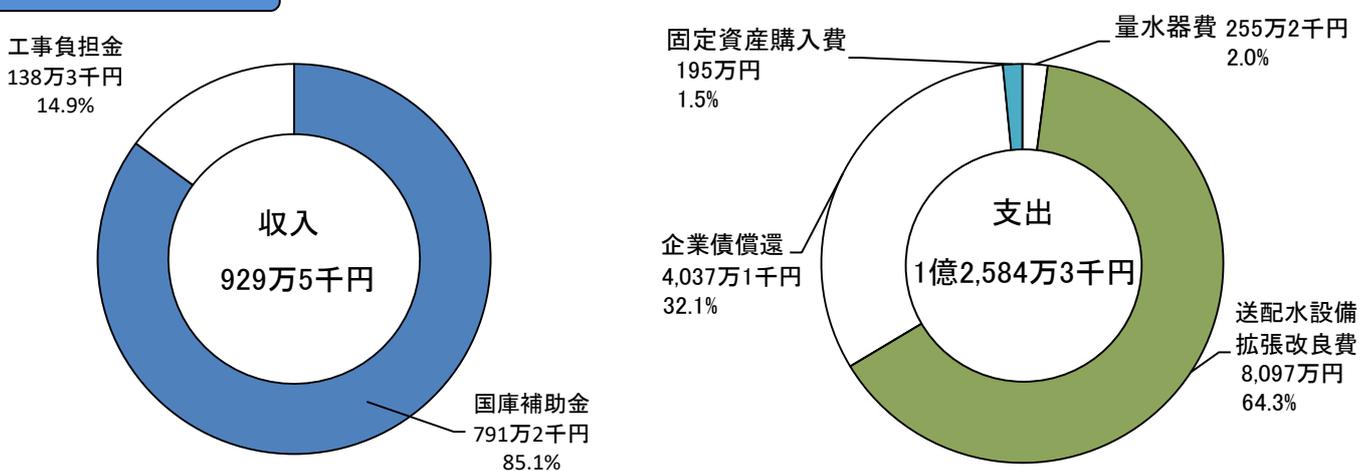
## 企業会計(水道事業) 令和2年度決算

令和2年度の総有収水量は1,550千 $m^3$ (1日平均4,247 $m^3$ )でありました。給水戸数は5,887戸で給水人口は13,874人に水を給水しています。収益的収支では、収入3億205万4千円に対し、支出2億7,474万5千円で差引2,730万9千円の純利益がありました。また、資本的収支では、収入929万5千円に対し、支出1億2,584万3千円で差引1億1,654万8千円不足した為、当年度分消費税資本的収支調整額等で補てんしました。

### 収益的収支



### 資本的収支



※収益的収支とは、1年間の事業活動に伴って発生する収入と支出を損益計算の形で表すもので、いわば企業の経営成績を示すものです。資本的収支とは、1年間に支出した施設の整備拡充等の経費とその財源となる収入を収支の形で表すものです。

貸借対照表 (令和3年3月31日現在) (単位:千円)

借方		貸方	
1 土地	59,562	1 建設改良等企業債	397,396
2 建物	391,819	2 退職給付引当金	54,641
3 構築物	1,309,910	3 修繕引当金	8,300
4 機械及び装置	590,500	4 未払金	44,485
5 車両及び運搬具	91	5 引当金	3,031
6 工具及び備品	10,739	6 預り金	0
7 建設仮勘定	21,234	7 繰延収益	784,144
8 現金預金	738,533	8 資本金	1,258,193
9 未収金	13,976	9 資本剰余金	0
10 貯蔵品	2,017	10 減債積立金	147,505
		11 建設改良積立金	413,201
		12 未処分利益剰余金	27,485
合計	3,138,381	合計	3,138,381

令和3年度予算

※令和3年9月末現在

区分	予算額	収入済額	収納率
		支出済額	執行率
収益的	収入	3億771万円	1億3,069万7千円 42.4%
	支出	2億8,041万7千円	4,483万9千円 15.9%
資本的	収入	9,694万6千円	4,231万6千円 43.6%
	支出	3億2,265万3千円	4,439万1千円 13.7%

収益的収入 … 水道料・給水負担金等

収益的支出 … 人件費・施設運営費・借入金利息等

資本的収入 … 企業債等

資本的支出 … 水道管布設・企業債償還等

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

令和2年度決算に基づく財政健全化判断比率

財政健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新富町比率	—	—	8.4 (8.9)	6.9 (18.1)
早期健全化基準値	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.00	

※ 新富町比率欄の、上段の数値は令和2年度決算、下段( )内の数値は前年度(R元)決算となります。

- 実質赤字比率：普通会計の収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。
- 連結実質赤字比率：全会計を合わせた総収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。
- 実質公債費比率：全会計及び一部事務組合等の実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合。
- 将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合。

※標準財政規模とは、その地方公共団体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模。

説明

各比率ともに数値が高くなると財政状況の悪化を示します。本町では、普通会計・特別会計ともに黒字決算であるため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「—」で表示しています。全ての比率で早期健全化基準内という決算状況でした。また、実質公債費比率、将来負担比率ともに前年度比率より改善しました。

	資金不足比率
新富町比率	—

資金不足比率：公営企業会計(本町では水道事業会計)において、資金不足があった場合、その不足額が該当事業の規模に占める割合。

説明

本町では、水道事業において資金不足が発生していないため、「—」で表示しています。

## ふるさと納税寄付金を活用し実施した事業

令和2年度に全国の皆様からご協力いただきましたふるさと納税寄附金額は、14億4,998万1千円となり全額をがんばる新富町応援基金に積み立て、必要経費を差し引いた額を使って様々な政策的な事業に活用しています。

### 令和2年度中に実施した事業

#### ◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり

- ・まちづくり支援事業 20万円（地域が行うまちづくりに関する助成）
- ・小中学校情報通信機器整備事業 161万円（小中学生のタブレット整備）

#### ◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり

- ・用地先行取得事業 9,492万円（屋外運動場用地の購入等）
- ・商工業活性化事業 667万円（起業や事業承継に関する助成）
- ・スポーツ文化活動推進事業 262万円（サッカースタジアム案内標識の設置）

#### ◎安全・安心して生活できる地域づくり

- ・空き家バンクリフォーム事業 386万円（町内にある空き家を改修し利用するための助成）
- ・母子保健推進事業 317万円（妊婦健康診査費用の無償化及び不妊治療費助成の拡充）
- ・高齢者交通安全対策事業 13万円（免許返納者へのコミュニティバス回数券等の支給）
- ・バス停留所屋根設置事業 400万円（バス停留所の屋根設置）
- ・新型コロナウイルス感染症緊急対策事業 1,355万円（新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策）
- ・電子情報化推進事業 17万円（新富町のICT化推進）
- ・子育て世帯負担軽減対策事業 360万円（15歳未満の国民健康保険税均等割を軽減するための助成）
- ・交通安全機器設置事業 369万円（交通安全意識向上を目的としたドライブレコーダー設置に対する助成）

### 令和3年度中に実施している事業

#### ◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり

- ・まちづくり支援事業 901万円（地域が行うまちづくりに関する助成）
- ・チャレンジ雇用促進事業 1,166万円（障がい者を雇用し、就労経験を基に一般企業等への就労を支援する）

#### ◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり

- ・商工業活性化事業 8,196万円（起業や事業承継、誘致企業に関する助成）
- ・商店街活性化事業 340万円（商店街活性化を目的としたギャラリーの運営）
- ・屋外運動場設置事業 4億1,491万円（屋外運動場及びフットボールセンターの整備）
- ・次世代農業推進事業 1,230万円（農業公社に関する事業）
- ・施設園芸生産基盤支援事業 602万円（新規就農者や農業後継者を対象とした園芸施設の新設、高収益化等の改修のための助成）

#### ◎安全・安心して生活できる地域づくり

- ・空き家バンクリフォーム事業 1,200万円（町内にある空き家を改修し利用するための助成）
- ・バス停留所屋根設置事業 380万円（バス停留所の屋根設置工事）
- ・母子保健推進事業 402万円（妊婦健康診査費用の無償化及び不妊治療費助成の拡充）
- ・高齢者交通安全対策事業 54万円（免許返納者へのコミュニティバス回数券等の支給）
- ・子育て世帯負担軽減対策事業 393万円（15歳未満の国民健康保険税均等割を軽減するための助成）
- ・放課後児童クラブ利用者要保護児童等負担軽減事業 108万円（要保護児童等の世帯に対する利用者負担金の助成）
- ・交通安全機器設置事業 200万円（ドライブレコーダー設置に対する助成）
- ・地域防犯対策事業 160万円（動く防犯カメラとして公用車ヘドライブレコーダーを設置）
- ・新型コロナウイルス感染症緊急対策事業 1億7,947万円（新型コロナウイルス感染症に関する対策）※  
※一部は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金へ振り替え予定

令和2年度における地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途状況は下記のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金 375,360千円  
 うち社会保障財源化分（税率引き上げ分） (201,950千円)

【歳出】地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策経費 2,822,711千円  
 (単位：千円)

区 分		決算額	財源の内訳		
			国県支出金	その他特定財源	一般財源
1	社会福祉費 障がい者・高齢者・ 児童・母子福祉事業 など	1,951,256	1,303,123	142,607	505,526
2	社会保険費 国民健康保険、介護 保険事業など	752,299	140,794	4,937	606,568
3	保健衛生費 疾病予防対策、医療 提供体制確保、高齢 者医療事業など	119,156	2,758	25,995	90,403
合計		2,822,711	1,446,675	173,539	1,202,497